

平成 29 年 5 月吉日

日本道德教育学会第 89 回（平成 29 年度春季・千葉大学）大会 開催のご案内及び大会プログラム

日本道德教育学会会長 押谷 由夫
第 89 回大会運営委員長 土田 雄一

会員及び関係各位におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

新学習指導要領が公示されました。この学習指導要領は予測困難な時代に日本の未来の創り手を育てる指標となるものです。子どもたちには、感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかを考え、実現する力が必要になります。その根幹にかかわる「学びに向かう力、人間性等」の育成を道德教育が担っており、その重要性が高まっています。先頃、初の道德教科書検定が実施され、来年度から道德科は小学校で全面実施となります。そこで、本大会では「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、全国から集まられた皆様と「考え、議論する」二日間にしたいと考えます。より多くの皆様にご参加いただきたく、関係者一同、鋭意準備を進めております。熱い議論だけでなく、会員皆様の心の交流の場となることを願い、ここにご案内申し上げます。

大会テーマ：「特別の教科 道德」におけるアクティブ・ラーニングを考える ～「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指して～

【大会テーマの趣旨】

新学習指導要領では、社会で生きて働く知識や力を育むために、「何を学ぶか」に加えて「どのように学ぶか」（学びの過程・質）を重視しています。「道德科」における学びの過程・質とは何か、「主体的・対話的で深い学び」とは何か等についても検討し、明らかにしていかななくてはなりません。

そこで、本大会では「道德科におけるアクティブ・ラーニング」「主体的・対話的で深い学び」について理論と実践をもとに深く考えます。基調講演・シンポジウムを受け、各自由研究発表後に「課題研究」（分科会）を設け、多様で効果的な指導方法や「主体的・対話的で深い学び」等について、実践をもとに協議し合い、深めます。新しい時代を生き抜く子どもたちへの道德教育は、今後どのようにしたらよいか等について具体的に検討し、明らかにしたいと考えます。

【実施の概要】

- 1 開催日 **平成 29 年 7 月 1 日（土）、2 日（日）**
- 2 会場 千葉大学教育学部（西千葉キャンパス）
大会事務局 千葉大学教育学部（西千葉キャンパス）土田雄一研究室内
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33
Tel/Fax : 043-290-2922 Mail : doutokuchiba@fujikawalabo.net
- 3 主催 日本道德教育学会
- 4 後援 文部科学省 全国小学校道德教育研究会 全日本中学校道德教育研究会
全国公民科・社会科教育研究会 千葉県教育委員会 千葉市教育委員会
千葉県教育研究会道德部会 千葉市教育研究会道德部会
- 5 参加申し込み 本学会 HP (<http://doutoku-gakkai.sakura.ne.jp>) より大会申し込みフォームに記入して、word または PDF で大会事務局アドレスへ Email に添付して送信してください。同封の別紙による郵送や Fax での申し込みも承ります。
- 6 大会参加費 会員：3,000 円 一般参加者：3,000 円 学生：1,000 円 情報交換会参加費：4,000 円

大会プログラム

大会 1 日目 【日時】 7 月 1 日 (土) 【会場】 午前：附属小学校 午後：けやき会館

10:00	10:30	11:20	12:30	13:20	13:40	14:50	16:50	17:00 17:15	19:15
大会参加 受付①	研究授業 参観	研究協議 理事会	大会参加受付②	開会 行事	基調 講演	シンポ ジウム	閉会及び 諸連絡	情報交換 会	
附属小・ 児童昇降 口付近	4 年 5 年① 5 年② 6 年	附属小会議室	けやき会 館 1 階	けやき会館大ホール				生協フー ドコート	

- 10:00～ 大会参加受付① 於：附属小学校（千葉大学教育学部隣接）・児童昇降口付近
- 10:30～11:15 研究授業参観（学年及び授業者）
 4 年 谷口 雄一（和歌山県和歌山市立松江小学校）
 5 年① 齋藤 道子（東京都文京区立明化小学校）
 5 年② 八木橋 朋子（千葉大学教育学部附属小学校）
 6 年 藤川 大祐（千葉大学）
- 11:20～12:00 研究協議 ※研究授業参観と同じ場所で、研究授業に関する協議を行う。
- 11:20～12:50 理事会 於：附属小学校 2 階 会議室
- 12:00～13:20 昼食・休憩 （※お弁当等の販売はありません。各自ご用意ください。）
- 12:30～ 大会参加受付② 於：けやき会館 1 階
- 13:20～13:40 開会行事 於：けやき会館大ホール
 大会開催校挨拶 徳久 剛史（千葉大学学長）
 日本道德教育学会会長挨拶 押谷 由夫（武庫川女子大学）
 第 89 回大会運営委員長挨拶 土田 雄一（千葉大学）
- 13:40～14:40 基調講演 於：けやき会館大ホール

「これからの教育におけるアクティブ・ラーニングとは」 天笠 茂（千葉大学）

14:50～16:50 シンポジウム 於：けやき会館大ホール

「道徳科におけるアクティブ・ラーニングを考える」

シンポジスト 浅見 哲也（文部科学省、国立教育政策研究所）
 木下 美紀（福岡県福津市立上西郷小学校） 柴原 弘志（京都産業大学）
 田沼 茂紀（國學院大学） 野本 玲子（神戸医療福祉大学）

コーディネーター 永田 繁雄（東京学芸大学）

基調講演を受け、道徳科における「主体的・対話的で深い学び」について実践例をもとに登壇者とともに考え、深めます。

16:50～17:00 諸連絡

17:15～19:15 情報交換会 於：千葉大学生協フードコート（会費 4,000 円）

大会 2 日目 【日時】 7 月 2 日 (日) 【会場】 千葉大学教育学部 2 号館

8:30	9:00	12:00	13:00	14:10	16:10
大会参加受付③	自由研究発表	(評議員会)	総会	課題研究等	
2111 教室	教育学部 2 号館 12 会場	※1316	大講義室	※2207 2208 2111 2109 2108	

8:30～ 大会参加受付③ 於：千葉大学教育学部 2 号館大講義室前
 9:00～12:00 自由研究発表 於：教育学部 2 号館の各教室 (12 分科会)
 (発表…20 分 質疑…10 分 移動等…5 分)

◆第 1 分科会 (2206 教室) 司会：貝塚 茂樹 (武蔵野大学)

9:00～ 9:30	教育の方法 – 問いへの教育とは – 渋谷 昌雄 (東筑紫短期大学)
9:35～10:05	人格の完成を目指す – V. 科学と知性 (2) – “宇宙の (絶対的) 法則” から捉えられる道徳と道徳教育の在り方 – 藤永 克明 (星槎道都大学)
10:10～10:40	<道徳性>を育てる話し合い活動の基本要件 – それは道徳論議なのか正義 (政治的) 論議なのか – 寺崎 賢一 (麗澤大学)
10:45～11:15	道徳の授業に対する反対意見や疑問の整理 – 道徳教育推進の手がかりへの転換 – 吉岡 昌紀 (清泉女子大学)
11:20～11:50	テオフィル・ゴーチエにおける美的感覚の育成 川上 若奈 (筑波大学)

◆第 2 分科会 (2204 教室) 司会：竹内 善一 (元鳥取大学)

9:00～ 9:30	幼児における道徳性の萌芽 その 2 安部 日珠沙 (東北生活文化大学)
9:35～10:05	教育内容としての道徳的価値と倫理学の通説 尾崎 恭一 (東京薬科大学)
10:10～10:40	生命の教育を推進する思想としての社会構成主義の可能性 長濱 博文 (桐蔭横浜大学)
10:45～11:15	「人間としての生き方について考える」とは – O.F.ボルノーの「対話」を手がかりに – 永吉 洋子 (兵庫教育大学)
11:20～11:50	不登校を再登校に導くコンプリメントトレーニング – 発達障害傾向の子どもの支援にロールプレイングを取れ入れる – 森田 直樹 (前瀬戸内短期大学)

◆第3分科会（2202 教室） 司会：谷田 増幸（兵庫教育大学）

9:00～ 9:30	中学校道徳科における専門免許の必要性に関する一考察 佐々木 哲哉（岩手大学）
9:35～10:05	修身科教員養成の歴史的研究 ―師範教育における教育課程に焦点を当てて― 江島 顕一（麗澤大学）
10:10～10:40	台湾における高校の道徳教育 山田 美香（名古屋市立大学）
10:45～11:15	日中道徳教育比較研究 ―共通内容の分析― 陳 卓君（千葉大学）
11:20～11:50	発展的な道徳教育指導計画作りに関する一考察 中野 真悟（愛知県刈谷市立日高小学校）

◆第4分科会（2201 教室） 司会：赤堀 博行（帝京大学）

9:00～ 9:30	物事を多面的・多角的に捉え考える道徳授業 久保田 嘉一（千葉県松戸市立相模台小学校）、土田 雄一（千葉大学）
9:35～10:05	道徳授業の指導法の比較を通じた効果の検証 ―心に残る道徳授業を目指して― 土田 健太郎（新潟県柏崎市立日吉小学校）
10:10～10:40	問題解決的な道徳の授業によるいじめ防止 ―小3 発達段階を踏まえた、友情観の深化と対人スキルの向上のあり方― 鈴木 保宏（愛知県西尾市立福地南部小学校）
10:45～11:15	「中心価値と関連価値」の捉えによる道徳授業 佐瀬 一生（千葉県教育庁）
11:20～11:50	深い学びを実現する役割演技の授業事例 北川 沙織（名古屋市立平針北小学校）

◆第5分科会（2203 教室） 司会：毛内 嘉威（秋田公立美術大学）

9:00～ 9:30	道徳的価値に根差した問題を取り上げた道徳授業に関する考察 長谷 博文（知床ウトロ学校）、作田 澄泰（早稲田大学教師教育研究所）
9:35～10:05	子どもの学びの意欲を高める教科横断的道徳授業デザイン ―「教科融合型大テーマ」を活かして― 幸阪 創平（東京都杉並区立浜田山小学校）
10:10～10:40	各授業での学びをもとに自己を見つめる道徳授業の創造 谷口 雄一（兵庫教育大学、和歌山県和歌山市立松江小学校）
10:45～11:15	豊かな道徳性を養うオリンピック・パラリンピック教育 ―世界の中の日本― 石黒 真悠子、石黒 真美
11:20～11:50	道徳ノートを使用した小学校担任の効果的な道徳授業の在り方 丸岡 慎弥（大阪市立香蓼小学校）

◆第6分科会 (2205 教室) 司会：柴原 弘志 (京都産業大学)

9:00～ 9:30	子どもにとっても教師にとっても面白く楽しい授業を目指して (7) －生き方についての考えを深める発問－ 松原 弘 (大阪府和泉市立郷荘中学校)
9:35～10:05	「自我関与中心の学習」を通して、「考え、議論する」道徳科の授業づくりを追求する －「バスと赤ちゃんの実践」から－ 磯部 一雄 (札幌市立平岡中央中学校)、杉中 康平 (四天王寺大学)
10:10～10:40	p4c的手法を活用した問題解決的な学習における「問い」の設定 －LGBTを題材とした授業実践を通して－ 山田 貞二 (愛知県一宮市立浅井中学校)
10:45～11:15	対話が深化する、道徳授業「学びのデザイン」の試み －発問と学習形態のマッチングを中心に据えて－ 伊藤 香 (秋田県秋田市立将軍野中学校)
11:20～11:50	「主体的・対話的で深い学び」のための中心発問 増田 千晴 (愛知県江南市立古知野中学校)

◆第7分科会 (2208 教室) 司会：島 恒生 (畿央大学)

9:00～ 9:30	主体的・対話的で深い学びを実践できる生徒の育成 ー問題解決的な道徳科学習を通してー 鈴木 明雄 (東京都北区飛鳥中学校)
9:35～10:05	道徳の時間 (中学校) におけるローテーション授業の有効性 江川 登 (東京都豊島区立西池袋中学校)
10:10～10:40	伝統文化を題材とした道徳の授業実践 浅香 怜子 (東京未来大学)
10:45～11:15	「二つの意見」を用いた道徳授業の提案 (3) －図表等を用いた「非連続型テキスト」を教材として－ 中野 啓明 (新潟青陵大学)
11:20～11:50	形骸化防止の為に、教え方の問題でなく教師の生き方の問題 －依怙最良してませんか？－ 橋本 唯隆 (教育研究家)

◆第8分科会 (2207 教室) 司会：服部 敬一 (大阪市立豊仁小学校)

9:00～ 9:30	道徳科の授業における応答の質 ー生徒理解と価値理解ー 名和 優 (京都府亀岡市立別院中学校)
9:35～10:05	エピソード評価に基づく「道徳の時間の評価」 渡邊 真魚 (福島県教育庁)
10:10～10:40	生徒による自己評価を活用した、真情に迫る記述式評価の研究 中山 芳明 (京都市立藤森中学校)
10:45～11:15	児童理解に基づく道徳の授業づくり 森岡 里佳 (千葉県市原市立明神小学校)
11:20～11:50	「道徳の時間」の効果についての一考察 ー評価のフィードバックに着目してー 大館 昭彦 (千葉県教育庁)、小泉 洋彦 (千葉県柏市名戸ヶ谷小学校)

◆第9分科会（2111 教室） 司会：澤田 浩一（国立教育政策研究所）

9:00～ 9:30	中学校道徳副読本における「礼儀」の研究 柴崎 直人（岐阜大学）
9:35～10:05	情報モラル教育に関する道徳読み物教材の開発 清水 颯人（香川大学附属坂出小学校）、 植田 和也、七條 正典、齋藤 嘉則（以上香川大学）
10:10～10:40	道徳教育と理科教育の融合化 ―キッチンサイエンスによるマナー教育の推進― 佐藤 陽子（東京理科大学）、太田 尚孝（東京理科大学）
10:45～11:15	新教科書、校内選定の提案 ―「特別の教科 道徳」を学ぶ子供のために― 小淵 雄司（埼玉県桶川市教育センター）
11:20～11:50	漢字で「感じる道徳」教材開発（1） 大庭 茂美（九州女子短期大学）

◆第10分科会（2112 教室） 司会：森 有希（高知大学）

9:00～ 9:30	道徳教育を中核とした幼保小中一貫教育への提案 横山 愛（昭和女子大学）
9:35～10:05	女性リーダー育成または女性のリーダーシップ養成をめぐる思想的考察 小濱 聖子（お茶の水女子大学）
10:10～10:40	道徳授業のマイナスイメージをプラスに変える ―道徳教育推進教師を中心とした「校内研修」と、柔軟で魅力的な「授業」を行って― 鈴木 賢一（愛知県愛西市立八開中学校）
10:45～11:15	道徳心と批判的思考・共感的思考との関係 上原 智香子（明治大学）
11:20～11:50	自立から独立そして社会貢献 尾池 良一（相生学院高等学校明石校）

◆第11分科会（2108 教室） 司会：林 泰成（上越教育大学）

9:00～ 9:30	道徳の教科化に向けての小・中学校教員のニーズ調査（インタビュー調査から） 小柴 孝子（神田外語大学）、武田 明典（神田外語大学）、村瀬 公胤（麻布教育研究所）
9:35～10:05	「考える道徳」授業づくりに関する一考察その2 ―教職教員へのアンケート分析から― 松下 恭平（上越教育大学）
10:10～10:40	道徳を核にした情報モラル教育 ICTを活用した道徳教育 野瀬 めぐみ（草津市教育委員会）
10:45～11:15	道徳科授業における学習内容と評価に関する実践研究 ―「考え、議論する」授業の改善― 坂本 哲彦（山口県宇部市立東岐波小学校）
11:20～11:50	特別支援学級における道徳授業の一考察 竹井 秀文（名古屋市立下志段味小学校）

◆第12科会(2109教室) 司会:白木 みどり(金沢工業大学)

9:00～ 9:30	多様なものの見方を生み出す 多様な教材 –教師の偏見をなくす– 毛利 豊和(京都文教大学)
9:35～10:05	“対話”空間づくりと重層的な中心発問から生まれる学習状況 –道徳科の授業の特質を生かした、アクティブ・ラーニング– 柴田 八重子(愛知淑徳大学)
10:10～10:40	「感謝」の教育 –生きる力を育み、生命の尊さに気づく– 松浦 明博(大月市立短期大学)
10:45～11:15	学校と家庭が一体となった道徳教育に関する一考察 木崎 ちのぶ(昭和女子大学)
11:20～11:50	小学校3年生の子ども言動を変える道徳の授業 –発達段階を意識して– 猪飼 博子(愛知県あま市立甚目寺南小学校)

11:50～13:00 昼食・休憩 (※お弁当等の販売はありません。各自ご用意ください。)

12:00～12:55 評議員会 於:1316教室

13:00～14:00 総 会 於:大講義室

14:10～16:10 課題研究 於:2号館各教室(会場は参加希望人数により当日案内)

【課題研究】「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指して

課題研究では5つの分科会に分かれて、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けてそれぞれの課題意識に基づいた検討がなされます。Ⅰ～Ⅳの分科会では主に授業展開の在り方とその理論的背景や評価などについても検討をしたいと考えます。Ⅴ分科会では、前日の基調講演やシンポジウムを受け、さらに議論を深めるとともに、道徳の評価についても意見を交換する予定です。

課題研究Ⅰ	「自我関与」を生かして道徳性を育む 植田 和也、斎藤 嘉則(香川大学)
課題研究Ⅱ	問題解決的な道徳授業の理論と実際 柳沼 良太(岐阜大学)
課題研究Ⅲ	熟議型道徳授業の理論と実際 市川 秀之(千葉大学)、阿部 学(敬愛大学)
課題研究Ⅳ	役割演技・ロールプレイの理論と実際 早川 裕隆(上越教育大学)
課題研究Ⅴ	道徳科における主体的・対話的で深い学びとその評価を考える 諸富 祥彦(明治大学)、西野 真由美(国立教育政策研究所)

※分科会ごとに閉会行事・諸連絡等

■ 会場へのアクセス

JR 東京	35分		JR 稲毛	3分	JR 西千葉
	8駅		1駅		
	総武線(快速)		総武線(各駅停車)		
京成上野	35分		京成津田沼	11分	京成みどり台
	6駅		5駅		
	京成線特急		京成千葉線		
羽田空港	16分	JR 品川	45分	JR 稲毛	3分
1駅		10駅	1駅		JR 西千葉
京浜急行線エアポート快特		総武線(快速)	総武線(各駅停車)		
羽田空港	17分	JR 浜松町	6分	JE 稲毛	3分
1駅		3駅	3分	1駅	JR 西千葉
東京モノレール空港快速		山手線	総武線(快速)	総武線(各駅停車)	
成田空港	42分			JR 千葉	3分
	8駅			1駅	JR 西千葉
	総武線(快速)			総武線(各駅停車)	

